

---

---

北海学園大学  
学生アルバイト白書  
2012  
資料編

---

---

川村雅則研究室

『アルバイト白書』を今年もゼミで作成し、すでに発表していますが、講義で学生に提出させた課題＝「私のアルバイト体験記」を追加で発表します。ちょっとした「綴り方教育」をイメージした課題です。

内容は、アルバイト先の賃金・労働条件や苦勞話に限定していません。楽しさややりがいなども含めて書いてもらいました（高校時代のアルバイト体験を書いてくれたケースもあります）。講義で学んだことを念頭において書いているケースが多いです。

\* \* \*

仕事内容や賃金・労働条件が具体的なものを優先的に掲載しました。ちなみに、日中にフルタイムで毎日働いているケースは夜間部の学生のもので、いずれにせよ、みんな結構働いています。

読みやすくなるよう監修作業は行いましたが、表現なども含めて、なるべく原文のママとしました。ただ企業名は省略しました。〔 〕内はちょっと気になったことへの私のコメントというかつぶやきです。

\* \* \*

学生のアルバイトにどこまでかかわるのかについてはいろいろなご意見があるかと思います。なかには、「学生たちが満足して働いているんだったらべつにいいんじゃないの？」というご意見もあるでしょう。

ただ、やりがいや誇りを表明する一方で、少なからぬ学生が、処遇面ではあまり恵まれることなく、基幹的な労働力として（ずいぶんとびっしり！）働いています。賃金・労働条件にいろいろとフクザツな思いをもって働いている学生もいます。そして、関連するルール（ワークルール）を教わることもなく働き始めるのが一般的なこともあって、トラブルに遭遇しているケースも散見されます。これはもう！積極的にかかわるしかないのではないのでしょうか（というのが個人的意見です）。

何がしかの取り組みを、同業者である教員はもちろんのこと、弁護士など法律関係者、あるいは労使団体とりわけ労働組合のみなさんと一緒に模索していけないかなと思っています。

◆ 1 ◆ コーヒーチェーン店に勤めて2年になります。

勤務は週4日、1日6時間以内で、シフトも自分の希望通りに入れてくれるので満足して働いています。

従業員の構成は、店長と社員がそれぞれ1人ずつで、他に、アルバイトが20数人です。私は、後輩指導の役目も任されています。

この店は、昇給制度がしっかりしています。

まず、年に3回の人事考課で、店長と一緒に、今までの勤務についての振り返りを行います [すごいね]。具体的には、店が作ったチェックシートを使って、勤務態度や能力の善し悪し、知識の確認など、様々な項目それぞれについて、出来具合を点数化し、最後にすべてを合計して、一定の点数に達すれば昇給します。点数が低いと逆に減給となります。こうした、店長の個人的な判断ではなく、客観的な人事考課を行うので安心して働けます。

この他にも、従業員同士の話し合いの機会も設けられており、職場はとてもクリーンな環境を維持できています。

不満な点をあげるならば、労働時間外での負担が大きいことで、毎月変わるドリンクや商品を覚えなければならなかったり、勉強会に参加しなければならぬなど、時間外でもやらな

ければならないことが結構あります [給与は支給される?]。長く働けばそれなりに慣れますが、入って間もない人にとっては覚えることが多くて大変です。

私も入ったころは失敗ばかりして大変でしたが、今では後輩の指導も任せられ、とてもやりがいを感じ、この店で働いていることを誇りに思っています。

◆ 2 ◆ 現在、ススキノの居酒屋でホールスタッフとして働いています。

店は20年以上経った古い雰囲気のある居酒屋です。スタッフは、オーナーと店長が正社員で、他に私を含めた4人がアルバイトとして働いています。勤めて半年ほどになります。

営業時間は18時から翌3時までで、客の入りによっては早くに店を閉めるけれども、長いときには準備と片付けを含め17時から4時頃までになるときもあります。ただ、職場の雰囲気としては、気軽に話しもできるし、客層の年齢も高く非常識の客もあまり来ないので、楽しく働けて、ストレスはさほど感じられません。

それでも私は、先日オーナーに辞めることを伝えました。というのも理由は賃金に関することです。

面接では、雇用契約書の提示はなく、口頭で説明を受けました。当初の契約

内容では基本時給が 750 円で、23 時以降の深夜給が 830 円という内容だったのが、そのときの約束と違い、毎時〔つまり深夜も?〕750 円の給与を受け取っています(交通費は 1 日最大で 400 円です)。

契約内容のズレはそれだけではありません。当初約束されていた賄い食もいつの間にかカットされ、また、よほど忙しいとき以外は終電で帰らせてもらう約束でしたが、今では、暇なときでも遅くまで残って働き、友人宅などでお世話になっている始末です。

賃金に関して私がシビアに考えるのには理由があります。以前も居酒屋で働いていたのですが、会社が倒産してしまったのです。

つぶれる 5 ヶ月ほど前から給料の遅配が始まりました。オーナーからは「アルバイトの給与は何とかするから、もう少し待っていてくれ」と伝えられていました。でも、およそ 12 万円の未払い金を残して会社は倒産。幸い、自分で労働基準監督署に相談し、8 割分を国から支給されようやく解決したという経験があります。

このような面倒なことはもう避けたいので、ちゃんとしたアルバイト先を探そうと考えています。

◆ 3 ◆すすきのの飲食店で働いてちょうど 1 年が経ちました。

店で働くアルバイトは 20 人ほどで、その他に、ホール社員と調理場社員が合計で 10 数人働いています。

普段は週 3 で働き一時期は週 6 で働くときもありました。仕事はホールとフロントの担当で、最近ではフロント業務に専念しています。電話予約を受け、宴会情報を調理場に伝え、来店されたお客様のご案内やお会計をこなします。

店の雰囲気はとても良くて、営業終了後には社員を含めて飲んだり、休みの日でもアルバイト同士で遊んだりもします。楽しいことが多い職場です。

ただ、一時期アルバイトのストレスで体調不良が続きました。というのは、日によってはアルバイト一人で持ち場を処理するのですが、大人数での宴会が入った場合は、会計も 20 万を超える高額になります。幸い私はミスをすることはないし、レジの金額が合わなかったとしても社員が処理をし〔社員が処理するとは?〕、今後気を付けると言われるのみなのですが、客で混む日にアルバイトだけで会計業務をするのはどうなのかとよくバイト同士でも話題になります。

またフロント業務が出来るのはアルバイトで数人だけなので、シフトはその数人で回し、休憩もほとんどのアルバイトが休憩に入った後になります。もちろんホールはホールで大変なこともあるけれども、フロントはお店

の顔でもあって、常連のお客様の顔と名前を憶え社員に伝えたりなど、アルバイトが行うべき仕事や責任を超えていると時々思います。

◆4◆僕が体験したのは、大学入学前の春、人材派遣会社での短期間のアルバイトで、主に引っ越し会社に人を派遣する会社でした。

面接時には握力測定や書類の入った段ボール箱を持ち上げるなどの簡単な体力テストがあったと記憶しています。契約時に契約内容は見せてもらいましたが、とくにコピーをもらえるなどのことはなく、1分程度見せられただけで契約書類にサインをしました。

時給は情報誌に載っていた通りの800円で、交通費支給はありませんでしたが、会社の事務所から派遣先までの送迎はありました。派遣先の状況次第で、短時間で業務が終了することもあれば、逆に深夜にまで及ぶ場合があると説明を受けました。実際、朝6半時に事務所に到着し、深夜24時ごろまで働くこともありました。ちなみに勤務は、数日前（場合によっては前日）に派遣会社の社員から携帯電話に直接連絡が来るという形でした。断ることもできる、という話でしたが、連絡が入った際には必ず仕事に参加するようにしていました。

とくに研修などはなく、けがを負ったまたは負わせた場合や派遣先で顧客に損害を与えた際の連絡など簡易な説明を受けて、すぐに現場で働くことになりました。

仕事のほとんどは引っ越し会社に派遣されての荷物の積み下ろしで、他には、倉庫でのトラックへの荷物の積み下ろしやイベント会場の駐車場の交通整理なども経験しました。まとまった休憩時間がない日もありましたが、夜まで仕事がかかった際には夜間手当ということで割増が支給されました。毎回違う現場なので、一緒に働く人も、そのたびに違いました。

◆5◆友人からの紹介で、高校生のときに行った、生花店（テナント）でのアルバイト体験を報告します。

面接では、履歴書を渡すと即採用となり、明日から出勤して欲しいと言われました。初めてのアルバイトで、勤務のことなどもよく聞けずに了承してしまったのですが、働き始めると、休みがなく、毎日アルバイトが入っている状態になっていました。私は部活をしていなかったのですが、15時半に授業が終わり、16時半から19時半までがアルバイトでした。

ただ、私の通っていた高校までは、通学に時間がかかることもあって、アルバイトを終えて帰ると22時過ぎに

なっていました。過密なスケジュールが毎日続き、疲れがたまり、休みが欲しい時もあったのだが、明日は休んでいいと店長が言うまでは休めないという方針だったので、週7は当たり前で、運が良くて週6になるという程度で、月に換算すると、大体2,3日しか休むことができませんでした〔高校生の働かされ方もハードだ〕。

交通費の支給が400円あったのですが、時給は650円で、当時の北海道の最低賃金の657円〔654円?〕を下回っていました。業務内容は接客・レジ打ち・商品管理・レジ上げで、大半の業務を正社員と同じくこなしていたので、時給をもっと上げてくれてもよいのでは、と感じていました。

受験が近くなりアルバイトを辞めたいと店長に言うと、代わりの人を見つけてこなければ辞められない、と言われ、私は友人という友人に声をかけ、代わってくれる人を探しました。

そうして見つけてきた代わりの人を研修するのが先輩アルバイトの最後の仕事になるのですが、最初に来てくれた人は3日目から出勤しなくなりました。その時、初めて私は、自分の職場が一般的には条件の悪い職場なんだ、と感じました。

そう思う仕事を他人に押し付ける事にも罪悪感がありましたが、どうしても受験とは両立できないと思い、次

の人が入った段階で、あと2週間で辞めると店長に伝えました。

◆6◆短期・単発の仕事を中心に働いてきましたが、今回、書店で働き始めて、およそ半年が経過しました。

従業員は社員とアルバイトをあわせると60人以上で、最初は顔と名前を覚えるのが大変でした。月に18日はシフトが入りますが、月の労働時間は80時間以内と定められていて、1日の労働時間は3~7時間です。シフトは自分の都合に合わせてられます。契約書も、労働時間や日数、時間外労働などきちんと明記されていて、店の分と私が持つ分の2枚書きとなっていて、現在も保管しています。

研修期間が半年あり、その半年が経過した段階で有給休暇が7日つきました。研修期間の終了にともない新しく契約書を書き直し、有給休暇の使い方などを教えてもらいました〔いいね!〕。

日々の仕事内容は、それぞれに担当のジャンルがあって、社員の指示のもとで、当該ジャンルのスペシャリストになることが求められます。基本的なレジ業務などは全員ができるようになっています。自分の担当外のジャンルについての問い合わせを受けた時は、内線などで当該ジャンルの人に引き継ぐこととなります。

夜の時間帯はお客様が少ないので、レジのないフロアでは店員が一人しかいないこともあります。問い合わせが多いときは、仕事が進まずに、少し忙しさを感じます。ただ、わからないことがあればどの人もやさしく教えてくれます。

閉店時間は21時だけれども、レジや鍵をしめるなどの閉店作業を行うと21時には帰れません。その分は残業扱いとなります(10分ごとの計算)。タイムカードも、出勤時間と退勤時間、出勤日に間違いがないかを月末に各自で確認し、それをもとに給料計算が行われます。レジに誤差が出て負担させられることもなく、とてもいい職場だと思います。

◆7◆懐石料理のお店でホールスタッフとして働いています。

お店は11時から15時までがいわゆるランチタイムで、17時から22時までが夜の営業です。私は基本的には夜の担当ですが、土日や長期休暇など、昼に出勤できるときは昼も出ています。また、職場は常に人手不足で、シフト以外での出勤を頼まれることも非常に多く、働きすぎて=お金を稼ぎすぎて、毎年、扶養控除の上限額近くになってしまい、年末になるとほとんど働けなくなってしまうということを繰り返しています[くれぐれも本業

を忘れずに]。

仕事内容は、ホールスタッフとしての仕事なので、他の飲食店の仕事と大きな変わりはありませんが、うちのお店は、サービス、接客をとっても大切にしており、お客様がいま何をしてもらいたいのか、何をして差し上げたらお客様に感動していただけるか、というところに一番気を使っています。

◆8◆コンビニでアルバイトを始めてもうすぐ2年になります。それまで短期のアルバイトはいろいろ経験していましたが、長期のアルバイトはこれが初めてです。

コンビニは、レジ打ちだけではなく、たくさんの商品とサービスを提供するために、覚えることも仕事の内容もたくさんあります。私の入る夕方の時間帯は、従業員は2人体制です。初日からレジに入り、どこに何があり、何をすることも分からないまま必死で働き始めたのを覚えています。

職場の人間関係は大変良好で、アルバイト同士もとてもフレンドリーです。ただ、アルバイトなのにシフトは固定しています。固定シフト制は一見良さそうに思われるかもしれませんが、一年間、同じ曜日・時間帯での勤務だと、長期的な休みを取れず、実家にもなかなか帰れません。アルバイト同士で調整して替わってもらうので、

休みを取るのも気を使うし、いちいち手間がかかります。人手が最低限しかないないので、替わってもらえないこともあります。固定シフト制なのは、単に、店長がシフトを毎回決めるのが煩わしいというのが理由です。

店は大変込むため、100人以上のお客さんのレジ打ちをするときもあります。冷蔵庫内の補充など他の作業をしながらなので、どうしてもレジでミス・差額を出してしまう日があります。その差額は支払われます。そして、商品を落として破損させたり、商品の発注ミスをしたりすると、その分を買わされることがあります。私は最高で2100円を支払いました。先輩は、玉子を多く発注して9000円分を買わされていました。

どこのコンビニもそうなのかと疑問に思い友達に聞いたら、「ありえない」と言われました。さらに、今までで定時に帰れたことがなく、残業が当たり前で、レジ対応をしたり業務をこなすのですが、その残業代は全く出ません。毎回毎回サービス残業があることが本当に不満です。

このように、働いていて不満に思うことは多々あります。しかし、店長に指摘したり反抗したらクビにされるかもしれません。もうしょうがないと自分に言い聞かせて、働くことにしています。

◆9◆大学にかかる様々な費用をまかなうためアルバイトを始めました。コンビニの店員です。

働き始めた当初は、職場も良い環境で、店長も良い人で非常に働きやすく、辞めるまで楽しくアルバイトができました。

仕事内容は、レジなどの接客サービス・品出し・清掃といった店内業務が多岐にわたっていました。最初は大変でしたが、すぐに慣れることができました。週に3,4日で、1日4時間(18~22時)働き、賃金は時給制で当時の北海道の最低賃金額でした(辞めるまで最低賃金額で推移)。コンビニだから時給は安いから、と思って割り切っていたのですが、友人と話していると「交通費が出る」とか「時給は800円以上〔深夜?〕だよ」ということを聞いて、もう少し時給を上げて欲しいなとも思っていました(店は自宅から比較的近い場所にあったので、交通費は支給されていませんでした)。

わたしはあまり経験しませんが、やはりレジのお金が合わないときに不足分を負担するというシステムになっていました。しかし、その不足金額によって対応が少々異なり、例えば50円の不足額ならばお店側が負担してくれますが、500円くらいにな

ると、基本的にはシフトの2人で割って250円ずつ払うというものでした。加えて、たまにはレジの中の金額がプラスなこともありました。100円多かったことや500円多いということもありました。疑問なのは、そのプラスだった金額をマイナスのときの補填に使えないのか、ということです。

また、わたしはそのお店で約2年働きましたが、有給休暇のことは辞めるときまで一切話されず、結局、一日も使わずに辞めてしまいました。

アルバイトのような非正規労働者でも6ヶ月以上働けば有給休暇を数日取れるのは知っていましたが、言い出す勇気が自分には無く、いま思えば「言えばよかったな」と後悔しています。

◆10◆自宅から近くにあって通勤しやすいという理由で、私は近場のコンビニで働いています。

勤務時間は夕方17時から22時まで。単発であれば休みも取りやすく、無理なシフトを入れられることもないので、学業と両立できて助かっています。

入りたての頃は、先輩やパートさんからイチから丁寧に教わったので、仕事上で大きなトラブルを起こすこともなかったです。仕事もフォローしてくれて、一緒に働く人たちは皆良い人

たちでした。

ただ、不満が無いわけではなく、これはおかしいのでは？と思う部分もあります。

例えば、月に1度、お店でミーティングが開かれます。理由がない限りは出席しなければならないのですが、所要時間はおよそ1時間半。長い時では2時間にもわたり、長時間拘束されることとなります。このミーティングは全て仕事に関する話し合いなので、勤務と同様の扱いとと思っていましたが、賃金は発生しません[おかしいね! ]。これがまず一つ目です。

二つ目は、ノルマを課せられることです。クリスマスケーキや恵方巻、父の日・母の日ギフトや土用の丑の日のうなぎを1人最低1つ、ものによっては2つ買わなければならないというものです。クリスマスケーキに至っては、例年1個だったものを今年は3個に増やされました。お金がないから働いているのに、欲しくもないものを無理やり買わされてお給料が減るのがつらいところです。

あとは、辞めたり入ったりと人の入れ替わりが激しいことです。半分は自らの意思で辞め、もう半分はオーナーの判断で辞めさせられています。せっかく仕事を教えたのに、すぐに居なくなってしまうと教え甲斐がなくなります。人事の権限はオーナーにあるの

で、働いている人たちはあまり強く言えないです。ただ、急にクビにすることが非常に多く[どういう理由で?],、すぐに辞めさせることもないのに、、という声は一緒に働いている人たち同士でもよくします。

嫌なところはありますが、それ以上にいいところもあるので、コンビニでのアルバイトは嫌いじゃないです。最低賃金ですけど。

◆11◆わたしはバイキング形式のレストランでアルバイトをしています。

営業時間は 11:00~22:30 です。時間は無制限のため、主婦や若いファミリーに人気があり、毎日予約がいっぱいで、休日では 3 時間待ちにもなります。ランチ営業ではパートの人が多く、ディナー営業では学生アルバイトが多く働いています。

社員は料理長 1 人と店長 1 人です。そのため、忙しい時期には社員は 20 連勤 1 休というのが当たり前です。休憩もトイレにちょっと行くくらいです。社員はタイムカードを打たないため、実際は 8:00~24:00 (休憩 30 分程度) まで働いても、パソコンの中の計算では、ぴったり 8 時間労働、月 8 休です。このお店はフランチャイズ店のため、親会社の人がカメラで店舗状況・勤務状態をチェックしていて、どんなに忙しくても、よっぽどのこと

がない限り、経費削減のため、規定の人件費・時間を超えることは許されません。だから、社員は無休で働くのです。時給に換算すると 500 円にも満たないだとか、、MG や社長は、実際に店で働くひとのこうした辛さを分かっていなくて、ひたすら、指示しているだけです。

今年、オープンからこの店に携わってきた料理長がいきなり「辞める」といいました。理由は、もちろん過酷な労働です。過酷の労働の中で、料理長は労働条件の改善、社員増員をしようと必死に考えていたのですが、本部には拒否されたのです。店長・パート・アルバイトで、実態を公表し、署名も書き、嘆願書を提出したのですが、なにも変わりませんでした。

今、社員たちは、活力もなく働いていると思います。お店のため、なんて思わないそうです。社員の人がかわいそうです。

◆12◆コンビニで働いて 1 年とおおよそ 9 ヶ月になります。

バイトを始めた頃は先輩方にいろいろ教えてもらいましたが、現在では新人に仕事を教える立場にあります。最初は仕事がうまくできなくて、やりがいとか楽しいだとか思っははませんでした。仕事も正直言って切羽詰まった感じだったと思います。

また、私が働いているコンビニは小さくて、お客様がそこまでたくさん来ないため、1人シフトです。時間も21時から閉店の24時までなので、接客よりもその日の回収やまとめ作業がほとんどです。

それが、仕事を覚えることで、お客様とのコミュニケーションも増え、だんだん楽しさを感じるようになりました。たまに強いクレームもありますが、その人をなだめて受け入れることも、これから社会に出る上で必要なことだと思っています。

毎日の仕事内容としては、タバコの棚卸作業、収納サービスの回収、新聞の回収、返品処理、廃棄処理、はがき・切手の在庫確認票の記入、パン・惣菜のカウント、飲料売り場の商品補充、レジ閉め、ごみ箱・台車の移動、閉店作業などです。この仕事を週3.5日〔3,4日?〕でやっています。契約は半年ごとで、22時以降の深夜手当も出ているので、条件的には十分満足しています。

◆13◆焼き肉店のホールスタッフとして働いて、2年半になります。

それまでアルバイト経験があまりなく、コミュニケーション能力をつけたいと思いホールスタッフを希望しました。アルバイト同士は仲が良いです。時給は750円で、シフトは週に

3,4回で、忙しいシーズンは週5,6回するときもあり大変ですが、一人で店の閉め作業を任されるなど、責任感を持って仕事ができていると思います。

しかし、問題もあります。まず、アルバイト情報誌に記載されている条件と異なることです。ホールスタッフを希望した理由の一つが、昇給制度の存在でした。しかし、2年半経った今でも1円も上がっておらず、店長に話しても「一人上げると、みんな上げなきゃならない」と言われます。

また、労基法で定められているはずの深夜割増や休日割増が一切ないことです。本部から人件費を抑えるよう店長は強く言われているようです。他にも、レジ精算が合わない時には、レジ担当全員で不足分を出し合って補填することや、〔皿など〕1か月で1番モノを割った人には、1時間のタダ働きなどのペナルティがあります。

そんな状況に対して、他のアルバイトも不満があるようで、いろいろと話にはなります。

従業員は、店長のみが社員で、それ以外はアルバイトです。ホールスタッフだけだと全部で約20名が働いています。

その店長にも問題があります。店長はアルバイトと違い打ち込み業務があつて、それを口実によく事務所に籠りきりになるのですが、さぼっている

のを見かけたりします。店が忙しい時にも眺めているだけで全く働こうとしなかったり。そして、人件費を抑えようとするため、残りの仕事がたくさんあっても、どんどんアルバイトをあげてしまうために、サービス残業が当たり前になっています。もちろん店長はほとんど手伝ってくれません。

◆14◆個別指導の塾講師バイトをしています。かれこれ一年くらい続いています。きっかけは同じサークルの先輩からの誘いです。

授業は一コマ 90 分で、1 人だけのコースと 2 人一組のコースがあります。今自分は週 2 で、2 つのコースそれぞれを一コマずつ担当しています（計 3 人の生徒を担当）。

大学生の講師が多く、非常に仲が良いので、バイトは楽しいです。テスト前の日程調整も非常に融通が利きます。そして一番のやりがいは、やはり自分の教えた生徒の成績が目に見えて上がってきたときです。私は人に何かを教えるのが得意ではないと自覚しているのですが、生徒が「成績上がりました！」と目を輝かせて話してくれるとほっとするし、何より自分の仕事に自信を持つことができます。

ここまで良い面ばかりを書きましたが、不満な点もあり、まず仕方ないですが、年に数度の講習期間しか稼ぎ

時がない（一コマごとの給料は高いものの、普段は授業数が少ないため月約 2 万以下）ということ、交通費や授業前の準備、生徒の親に対する年 2,3 回の現状報告書の作成作業にはお金が一切支払われないこと（そもそも報告書の作成は契約時に説明されていない）です。加えて、塾長の指示や運営が少しアバウトであること（無理な日や教えられない教科を事前に伝えていたのにそれを無視。その時その時で言うことや注意することが異なる）などがあります。極め付けは、生徒が授業に来なかった場合に、その日の給料がゼロということもあり、正直それが最高に納得のいかない不満ともいえます。

とはいえ自分にはメリットのほうが大きく、特に環境・日程調整の面ではこれ以上ないほどです。とりあえず今年度は続けていきたいと思っています。

◆15◆私は、[みなさんよくご存じの]ファストフード店でアルバイトをしていました。

仕事を始めたきっかけは、お金を自分で稼いでみたいと思ったからです。時給は、当時の最低賃金の 695 円〔691 円？〕でした。シフトは、入れる日程を 1 か月前に自己申告で紙に書き提出します。そして、勤務の 1 週間前に

張り出されます。職場にはパートタイマーのおばさんやフリーター、高校生のアルバイトが多かったです。

働き始めて最初に驚いたのは、勤務が終わった後の補充業務などがあることです。つまり、タイムカードを切った後に働かされるのです。これを当たり前に行っている高校生やフリーターの方々には本当に驚きました。ただ、そんなのは当たり前で、正社員のほうがもっと大変ということを知られていたので、言い出すことはできませんでした。

例えば、店長は、ほとんどいつも店内か事務所にいます。聞いた話によると、帰れないときは近くのカプセルホテルで仮眠することもあるそうです。また、店の裏で、店長がオーナーに怒鳴られたり、けられたりするのを見ると正直このようなところでは、あまり働きたくないと思いました。

アルバイトと社員との関係は、よかったものの、十分この業界の大変さを学んだため、戦力になる前に4か月でアルバイトをやめました〔お疲れさまでした〕。

◆16◆私が現在働いているのは、衣料品の大手量販店です。仕事は販売スタッフです。

働き始めてから、2年半を経過しました。きっかけは、お金が欲しくて、

それなりに時給の高い仕事をしたかったのと、アパレル関係の仕事に興味を持っていたからです。現在、時給は、一度だけ昇給して820円です（以前は800円）。昇給するチャンスは年にたしか4,5回で、申請は自己申告制です。昇給を望む場合には、自分のできる業務を自己評価し、点数化して店長に申請します。そこで、店長がそれを評価して昇給するかどうかが決まります。学生アルバイトの中では昇給を申請するスタッフ自体が非常に少なく、学生アルバイトでは私を含めごくわずかです。

営業時間は9:00~22:00です。店舗の運営体制は、スタッフが大体40~50人で、店長を含む正社員と準社員をあわせて20人位で、それ以外はアルバイトです。

お店は年中無休で、正社員と準社員がフルタイムで働き、朝から昼過ぎまでは主婦や夜学生が、夕方から閉店にかけては学生アルバイトが、そこに加わります。

私自身の働き方は、週休2日は確保されており、最大で週に5日の出勤です。繁忙期は、週5日の出勤は当たり前で、学校が終わってからの平日は19:30~23:00、休日は8時間の勤務がほとんどです。8時間以上働いて残業することもよくあります。

賃金は残業代も22:00以降の深夜

割増もきっちり貰えるので、何も不満はありません。アルバイトとしては、社会経験が出来、賃金や条件も整備されているので、良いアルバイトではあると思います。

ただ、与えられる業務や覚えなければならぬことも多く、また拘束時間が長いので、仕事内容は大変ではあると思います。それを証明するのが離職率の高さです。初日で辞めてしまう人もいたり、突然、欠勤する人も少なくありません[このあたりでどこの企業かだいたいわかると思いますが]。

私自身は、仕事内容にも慣れ、職場のスタッフとも仲良くしているので、卒業までやめるつもりはありません。積極的に時給を上げようと仕事に励むつもりです。

◆17◆居酒屋で働いてほしい 1 年になります。

仕事内容は、飲み物をつくって提供するドリンクカーというポジションと、料理や飲み物を運んだり席を片づけるホール担当です。研修期間が最長 3 カ月あって、その間の時給は 700 円です。仕事を大体覚えた店側が判断すればそれよりも前に 750 円にしてくれます。

アルバイト査定表というのを最初に渡され、チェック項目を一定基準満たすと昇給すると教えられました。私

の場合は研修期間が終わった後、時給が 780 円になり、その後は 830 円になり、さらに、勤務歴が一番長かった人が辞めてバイトリーダーを任されて 870 円にまで昇給しました。バイトリーダーになってからはキッチン仕事をしたり発注をしたり、やることが増えました。

食事提供や制服貸出もあり、交通費も支給してくれます。シフトは、希望を伝えれば休ませてもらえます。勤務は普段は 18 時から 23 時半までで、終電で必ず帰らせてくれます。店がとても込んでいるときには 1 時、2 時までお願いされることがありますが、その場合はタクシーで帰らせてくれます。

アルバイト同士や社員との仲も良く、飲みに行ったり休みの日にもよく遊んだりしています。このように、私は大変良くしてもらっていると思うし、いまのところ不満はありません。

強いて言えば、もうすぐ就活なのでバイトの数を減らしたいと考えているのですが、他のアルバイトのレベルが低く、休みもよく取るので、私が休むと社員の負担が大きくなり、減らしてくださいとなかなか言えないのが悩みです。

◆18◆飲食店のアルバイトを 2 年と 9 ヶ月ほど続けています。高校生のとき

からのバイトです。

営業時間は 9:00～22:00 で、現在の時給は 800 円です（交通費も支給されます）。店舗の人数は 30～40 人で、高校生を含む学生バイトが 30 人強で、社員が 2 人、残りがフリーター・パートです。

契約は 3 ヶ月ごとで、有給休暇もあります。上位のクルーは勤務が長時間に及び、任意での雇用保険加入もあります。

仕事面ではオープン／ランチ／ディナーと幅広く勤務していることから、様々な従業員とコミュニケーションを取れて楽しいです。1 週間に 2,3 回飲んだり、休館日があれば全員で出かけたりもします。シフト変更の融通も利くので、働き方に関して不満を持ったことはありません。

唯一お願いしたいことといえば、時給の低さです。基本給は 770 円（高校生 720 円）で、能力給でランクが上がると 10 円ずつ昇給する制度です。当店は売上高に対しての時給が低いので、時給を上げるよう求めてきたのですが、北海道の時給はこれが限界であるらしいです。

理不尽な事やいらだつ事はあるにせよ、これから社会に出るともっと辛いことが待っているでしょう。そう考えるとアルバイトは楽なものであると思います。

◆19◆インターネットカフェでアルバイトをして約 1 年になります。

時給は 750 円で、17:00～23:00 までの 6 時間勤務で、だいたい週 3～4 日のシフトで入っています。

仕事内容は、お客様の受付や案内、お客様が利用し終わった部屋やトイレ、シャワー、ドリンクバーなど機材の清掃、注文の食事を作るなどが主です。接客は初めてだったので最初はお店のシステムに戸惑いましたが、すぐに慣れました。

自分の勤務している時間帯は、全員が同じ年の学生なのでとても仲が良く、仕事内容も特にキツイと感じたことはありません。休憩もちゃんと入らせてもらえますし、シフトも、授業・テストや予定などをよく考慮して組んでくれるなど、非常に良好な環境で働かせてもらっています。

社員は店長のみで、他はほぼすべてがアルバイトで構成されています。そのため、店長不在のときに例えば、迷惑行為をするお客様やお金を持っていないのに入店してくるお客様がいたり、店長しか直し方のわからない機材の故障やイレギュラーな事態が起こったときなどは困りますが、それぐらいです。

お店の雑誌・漫画やトイレトーパーを持ち帰ったり、サッカー中継な

どの日に入店して大声で騒ぐなど、様々なタイプのお客様がいらっしゃるなので、臨機応変の対応が必要で大変ですが、バイトの仲間と助け合いながら働いています。

◆20◆以前私は24時間のカラオケ店で3年ほどアルバイトをしていました。

時給は、研修期間は700円程で、最終的には850円まで上がりました。時間帯は朝7時から15時までの「早番」で、アルバイトを終えてそのまま学校に行くというスタイルでした。そのアルバイトを選んだ理由は、場所が学校へ行く中間地点で、通勤もしやすかったからです。

仕事内容は、レジ作業、お客様のお部屋までのご案内、ドリンク、厨房、清掃、全部屋の清掃、ワックス掛けなどです。すすきのという立地や飲み屋さんが多数入っているビル内に店舗があったので、客層はほとんどが酔っ払い、飲み屋さんの従業員などでした。

出勤直後が客のピークで、お昼に近づくにつれお客さんの数が減っていくので、その間に全部屋のワックス掛けや清掃などをします。お客さんがいなくなってからレジにある1日の売り上げを集計して金庫にしまうのも早番の仕事です。

ちょうど人手不足だったこともあ

って、私は、週6はおろか週7という休みなしのシフトが続きました。学生なのでアルバイトばかりしてられない、学業にも支障をきたすという旨を店長に伝えても「それが仕事だ」と一言。改善はされませんでした。今思うと都合のいいように使われていただけかもしれませんが、当時は、働くとはそういうことなのかと無理やり納得していました。

しかも、フードの作りミスは買い取りさせられ、レジの金額が合わなければレジ担当のアルバイトが穴埋めします。私が知る限りでは最高額で2万円払わされているアルバイトもいました。土地柄、客層がいいとはいえ、もめ事がしょっちゅうあり、私も何度かお客さまに暴力を受けそうになったこともあります [いやはや]。

そんな中で、いつの間にか私が早番のリーダーとなり、早番アルバイトのシフト作成やお客様のクレーム処理を担当する立場になったのですが、社員も店長もいない日が結構あり、クレームやもめ事で苦勞しました。

アルバイトで働いているのに社員なみの仕事をするのはなぜなのかと葛藤しながら働いていましたが、最終的には、労働時間や買い取りのことなど様々な不満を感じて辞めました。

◆21◆これまで日雇い派遣や飲食店

で働いた経験があります。今回は、現在働いているコンビニの報告をしたと思います。

現在、平日は週 3 回（早朝 5:00～8:00）と日曜（18:00～24:00）の計週 4 日の固定シフトで勤務しています。

働き始めてまだ半年で、賃金は最低賃金＋早朝 or 深夜手当がついて 800 円ほどです。

早朝シフトの具体的な仕事内容としては、深夜に入ってくる日配品やパン等の補充、トイレ掃除、床の掃除など、主に単純作業が多いです。ただ、働いている店は、7 時～8 時の時間帯は通勤客で混雑し、すべての仕事を時間内に終わらせるのは楽ではありません。それでも、少し緊張感を持って仕事をできる程度なので、私にとってはちょうどよい忙しさです。一緒にシフトに入っている相方ともすごく気が合うので、勤務内容自体にはすごく満足しています。

不満をあげるとすれば、別の店舗へのヘルプがあること（契約書には書いていません）や、1 人体制の時間帯があるという点です。

1 人体制のことについて、これは割りと有名な話だと思いますが、他のチェーンでは防犯という観点から 2 人体制が基本なのですが、ウチは人件費削減という事情なのか、1 人で仕事をまかせられます。その分ウチはコンビ

ニ強盗に入られる件数がすごく多いそうです。

その上、1 人で仕事をさばくのははっきり言って厳しいです。お客様から電話があれば対応しつつレジにも気を使いますし、突然具合が悪くなっても離れてトイレ等に行く訳にはいかず、我慢して辛い思いもしています。この 1 人シフトに関しては、同僚のみんなが不満を持っています。

ただ、たくさんの不満点をあげましたが、私の経験上、コンビニ勤務は他のアルバイトにくらべてまだシフトの融通もきいて、学生が行うアルバイトとしては最適だと思っており、在学中は現在の職場で頑張りたいです。

◆22◆カラオケ店のアルバイトスタッフとして働いています。

勤務時間は 22:00～5:00 の遅番帯で、勤務日数は週 5～6 日です。業務内容としては、ルーム内の清掃、飲食物の作成、フロント業務と様々な内容をこなしています。

人と接することが好きなので基本的にはこの仕事内容自体には不満はさほどないのですが、週 5～6 日くらい働かないと収入が足りません、つまり給与面での不満を感じます。

深夜給なので時給は基本給の 25% 割増しで 950 円です。昼のアルバイトよりは高い時給で働いていますが、

私は自分の生活費をアルバイト代でやりくりしているので正直、出勤日数が多い割には全くもらえていないと感じます。むしろ毎月ぎりぎりの生活です。

深夜帯でのアルバイトが毎日のように続くので生活のリズムはバラバラになるうえ、学業にも支障が出ています。しかし働かないと生活ができないので、やむなく働いているという状況です。そもそも深夜働かなくては高い給与を受け取ることができないという北海道の賃金の低さに働く意欲が薄れていきます。

しかも昇給の機会がアルバイトにはあまりないので生活は改善されない一方で、長く働いていると責任の重い仕事も任されてきます。

こうした、仕事と賃金が見合わないというところが最大の不満です。北海道の賃金の低さを改善してほしいと思います〔一緒に頑張ろう〕。

◆23◆3 つ目のアルバイト経験になる現在の深夜コンビニバイト。これから就職活動が始まることを見据えて働くことにしました。

面接時に不満な点があったのですが、友達の話だったのと、これから就職活動を始めて社会人になる者としては無責任かなと思い「やっぱり無理です」とは言えませんでした。

その不満な点とは、深夜に1人体制になってしまうこと、レジトレーニングをするにあたってその時間の給与は出ないことを伝えられた点です〔これは断るべきだったのでは、、、〕。

実際、1日3時間程度のトレーニングを1週間丸々させられたうえに、トレーニングした内容をノートに清書し毎日確認されました。清書をするにしても最低1時間はかかり、毎日無給で時間を拘束されるストレスと労力で相当萎えてしまいました。

給与の出る実務トレーニングでも厳しい体験をしました。22時～翌6時が所定の労働時間と説明されていたのですが、やるべき仕事が終わらないと帰れないのです。深夜では考えられないお客さんの多さとこなす仕事の多さで疲れ、しかも、仕事の復習としてまたノートを書かされました。

ただ、不思議なことに、酷いアルバイトだなと感じていたのも勤務3回目ですぐに慣れてしまい、自分の対応力に自画自賛してしまいました〔オイオイ〕。今でも不満はありますが、店長も悪い人ではないし、職場での人間関係も悪くはありません。クリスマスのノルマはありますが、自分の分を買うだけで済むのでなんとかなっています。

◆24◆ レンタルショップの店員で、働

き始めて2年4か月ほどになります。

主な仕事内容は、レジ、返却、商品の加工・陳列、在庫管理、電話対応などです。特に大変だと感じるのがイレギュラーやクレームへの対応で、ディスクの読み込みが出来ないとか、高額の延長料金に対する不満などへは、十分な説明が出来ず、お客様に納得してもらえないこともあります。

働く時間帯は、店長によるシフト調節が多いので特に決まってはいませんが、自分は、基本的に、9時～17時か12時～17時までが多いです。

働く時間が長いのと多いときは週に5日ほど勤務に入っているため、給料はそれなりにもらえていますが、時給が最低賃金とあまり変わらないため、働いている割にはあまりもらえていないのではないかと感じることもあります。

また、近くにも他社のレンタルショップがあるため価格競争が激しく、最近コスト削減で人件費を削ろうと、シフトの時間帯を短くしたり、早上がりを増やす日が多くなっています。そのため忙しく感じる日も多くなりました。

ただ、シフトの融通もそれなりに利くので働きやすい環境ではありますし、仕事場の人達も良い人ばかりで、的確な指導も受けられるため、ここで身につけたスキルは将来就職する上

で何らかの役に立つのではないかと思います。

賃金にはやや不満もありますが、1番大事にしたい人間関係が良好なので、このアルバイトをすることが出来て本当に良かったと思っています。

◆25◆約1年間、駐車場のスタッフとして働いていました。

営業時間は、朝の7時半から22時で、勤務は早番(7時半～12時)、中番(8時～17時)、遅番(17時～22時)にわかれています。私は、基本は中番と早番を担当していました。

仕事内容は、月極のお客さんと一般のお客さんを立体駐車場に誘導して、車を預かるという簡単な内容です。ただ、月極の車は暗証番号が決まっているので、それを覚えるのが一番大変でした。また、一般のお客さんは料金の精算があるので、朝の通勤ラッシュ時にはレジの操作が忙しいです。

ただ時給が850円と高いのが魅力で、昼間でこんなに高いところはあまりないと思います。しかも私の働いていた駐車場は土日が休みだったので、多少の疲れがあっても土日ですっきり休むことができました。

さらに、アルバイトでも有給休暇を使うことができ、就業規則に基づき、勤務年数と週の勤務日数で日数が決められていました〔パチパチ〕。有給

を使うときは、シフト表の提出と同時に、取得用の紙に日づけと理由を書いて出すといった流れでした。

不満は、固定シフトで働いているため、融通があまりきかないところ です。急に休みたいときでも休むことができずに、社員に替わってもらう場合もありました。そのことと、ちょうど就活で忙しくなることもあって、このバイトを辞めました。

◆26◆現在、21時半から0時半くらいまで居酒屋で働いています。時給は960円です。昼間は今までにいろいろなアルバイトを経験しました。そのうち今回はコールセンターでの経験をまとめます。

コールセンターは、日中ですが時給が良くて、時給900円です。交通費まで出ました。

仕事が始まると一斉に電話が鳴り、対応に追われます。クレーム処理は本当に辛かったです。自分が悪いわけではないと言い聞かせながら仕事をしていました。

ただ、お客さん自身も、オペレーターにしか言いたいことは言えないので、これはもうしょうがないとも思いました。電話ごしでの対応で、話す口調に細かく気を使いながらの作業はメンタルがやられました。トイレに行きたくても我慢して大変なことも結

構あったのを覚えています[コールセンターで働く学生は結構いるようですね]。

以上のように、私は、接客・サービス業で今まで働いてきています。ここでわかったことは、人間はいろんな考えを持った生き物であることです。そういう中で、お客さんからの「ありがとう」と言われることがやりがいになると思いました。

◆27◆3年間、郵便事業会社で働きました。

勤務は週3~4日、22時から翌7時までの9時間です。ただし仕事が終わらなければ超過勤務をしてでも終わらせるのが職場のルールでした。その分の給与はもちろん払われます。

時給は720円に深夜割増がつきます。半年に1回契約が更新され、そのたびに「スキルシート」を提出し、A~C段階に分けられ、それに応じて時給が上がるシステムでした。

スキルシートのチェックは同じ課の上司が確認し、課長代理に確認され、課長に提出される流れです。ズルはできませんでした。

「人件費削減のために、働いてから一年未満の人を対象に辞めてもらうかも」と課長に言われたことがあります。郵便課の私を含めた5人と、コールセンターの3人の計8人がその対象

になったようでした。

ただその後、社員の方から、労働組合に加入するようにすすめられました。その時の私は労働組合について何も知らなかったもので、不安ながらもとりあえず加入しました。

そうすると、何の音沙汰もなく、結局は働き続けることが出来ました〔学生時代の労組経験は貴重〕。

◆28◆まず高校時代のアルバイト経験から報告します。

入学して間もなく、近所にあるスーパーのレジ担当として働き始めました。勤務は、週休2日で、平日の勤務は4時間、土日祝日は最低5時間で、賃金は最低賃金です。

アルバイト募集の広告には、4時間勤務と書かれていたのですが、土日祝日に関しては、「土日は理由がなければ最低5時間だよ」と言われ、みんな同じなら仕方ないと納得しました。

初めてのアルバイトで非常に緊張しましたが、チーフが仕事を丁寧に教えてくれました。新人には気を使ってくれる良いアルバイト先であったと思います。

しかし、土日の勤務は最低で5時間であって、例えば、開店の朝9時から昼13時まで働き、再び17時から閉店までというような勤務をさせられたのは辛かったです。有給休暇は普段

は使えませんでした。溜まっていた有休は最後に使わせてくれました。人間関係は良く、楽しく働くことができたので私は後悔していません。

大学入学後は、新聞配達とダイレクトメールの投函をしています。DMは月二回、1980部を配っていて、一部最低5円で、時給に換算すると高額なのですが、疲労と、恐怖に近い緊張(ほとんどのマンションがポストイング禁止の張り紙をしているため)も大きいです〔たしかに、ウチも禁止だけでもいろいろなチラシが投函されています〕。

ただ、一人暮らしする費用やアルバイトする場合の勤務時間のことを考えると、今のほうが断然楽なので、卒業まで頑張ろうと思っています。

◆29◆私は某カラオケ店で、1年ほど深夜帯(22~32時〔8時〕)で働いていました。

基本給は850円、深夜給が1000円と、賃金面では良いアルバイトだと思い、応募しました。仕事内容は接客、ドリンク・フード作り、ホールなどと多岐にわたるのですが、労働時間300時間ごとに時給が10円ずつ上がるなど、良いことばかりだと思っていました。

しかし、最初こそ週3~4日の勤務で学業とアルバイトのバランスがと

れていたのが、人の入れ替わりが激しく、常に人員不足の中で、急な出勤要請も多くなり、結果として週6日とか8,9連勤も当たり前というのが実態でした。

それに加えて、アルバイトが本来やるものではない書類作成やカラオケ機器の点検なども任せられ、朝8時に帰れるはずが、朝10~11時となり、寝る時間も少なくなっていました。

バイトを辞める理由は、仕事の多忙さというより、常に理不尽な要求をしたり忙しくなるとイライラしてアルバイトに当たり散らす店長や社員、時間帯責任者と合わないという理由で辞める人がほとんどでした。それが原因でうつ病にかかり辞めた社員さんもいます。

そうした中で、労働時間がフリーターの人たちと変わらなくなり、学業とアルバイトのバランスがくずれ、単位はぎりぎりになって辞めさせてもらいました。今思えば非常に劣悪な労働環境だったと思います。

客層も悪く、お酒を飲んで暴れる客を警察が取り押さえたりということが毎日のようにあり、客同士の喧嘩を殴られるのを覚悟して仲裁に入らなければならなかったりなど、今思い出しても嫌です。

ここで得たスキルや能力は将来役に立つと思います〔前向きだね〕。し

かし、もう一度やろうとは思わないです〔そうだろうね〕。

給料が良いということは、それ相応の理由があるのだと痛感しました〔お疲れさまでした〕。

◆30◆1年と数ヶ月間、深夜のコンビニでアルバイトをしていました。

このアルバイトを選んだのは、深夜は賃金が高いのと、店が家の近くだったからです。

週3回(日・月・木曜日)固定で時間帯は24時から8時までの契約でした。ただ、次の時間帯の人がレジの点検をするので、30分くらいの残業は当たり前でした。

時給は、最低賃金プラス深夜手当です。通常は朝の時間帯は深夜手当はつかないと思うのですが、私が働いていたところでは、計算が面倒という理由で、朝も変わらずに深夜手当をつけてくれていました。

勤務は2人体制で、入荷品が多い曜日は3人体制で働いていましたが、仕事の量からいって妥当だと思います。深夜の従業員は大学生やフリーターなどが多く、ほとんどが男性でした。仕事内容はあまり大変とは思いませんでしたが、ただ眠たかったです。お中元やクリスマスケーキなどのノルマも一切なかったです。

不満があるとすれば、休憩が15分

しかなかったことです。廃棄の弁当を食べて煙草を吸ったら休憩が終わってしまいました[さきほどの深夜手当分もこれで帳消し?]

また、レジの誤差がマイナス 500 円以上だったら自腹で払っていました。ほとんど誤差を出さなかったのが、最高額で千円くらいだったと思います。

コンビニの仕事にはやりがいを感じなかったですが、貯金したかったので頑張れたのだと思います。

◆31◆私は約半年間、ピザ屋でアルバイトとして働いていました。

シフトは日によって異なりましたが、およそ週に 2, 3 回の勤務で、1 日 2 時間半から 4 時間半でした。

ただ本来の私の希望は、週に 4 回程度で、1 日 4, 5 時間で、その旨を面接の段階でも伝えていました。そのとき店長は「うちはフリーシフト制を導入しているので、あなたの希望通りにシフトを作成してあげることができますよ」と約束してくれたのに、結局それは最後まで守られませんでした。

他にも、この店では問題をいくつも感じました。そもそもまず、私たち新人の歓迎会の時です。居酒屋での歓迎会は淡々と進み（一気飲みの強要や、嘔吐者が出たためにアルコールの提供は無しになるなどのアクシデント

はありましたが)、店長からの締めの一言は、「こんな店は早く辞めたい、辞める機会を常にかがっている」というものでした[名ばかり店長で苦労しているのでは?]

また、当然のように時間外労働を強要したり休憩時間中も仕事があったり、配達の際のスピード違反の推奨もありました。

私はそういったことについて改善を求めましたが、改善されるどころか「嫌なら辞めろ」と言われる始末だったので、すぐに辞めました(同時期に入ったアルバイトも)。

現在は別の飲食店で働いていますが、もっと早く辞めていればよかったと思います。

◆32◆私はラーメン屋で 1 年強働きました。長期アルバイトはこれが初めてでした。

シフトは大体週 4 で、時間は昼 11 時から 17 時です。1 日 6 時間の場合、休憩は 30 分ですが、1 日 12 時間シフトの場合は休憩 30 分×3 回+「一服」がもらえます。

最初の 3 カ月間は 750 円で、それ以降は 800 円でした。時給+交通費から賄い代がひかれます。

職場は、厨房が店長+バイト 2 人、ホールは 4 人です。厨房は 1 人が休憩に入ると 2 人でまわさなくてはなら

ず、かなりきつかったです。私の入った昼シフトはもともと人が少なく、朝に電話で起こされることもたまにありました。

忙しすぎて厨房がまわらなくなった時は、厨房にも入って皿洗いを手伝うくらい人手不足でした。

人手不足なのは店長もわかっていましたが、募集しても来るのはいわゆる「遅番」希望で、一番忙しい午前中はなかなかきません。そのため、きつくてやめていく人が多いのに、入ってくる人は少なく、結果、残っているひとがさらにしんどくなっていく状況でした〔負のスパイラル〕。

また、辞め方もひどくて、誰にも連絡しないで急に来なくなるパターンも少なくなく、忙しさとそういう非常識さで職場の空気はかなり悪かったです。

ただ逆に、仕事以外の時間では人間関係はかなり良かったです。飲み会もあり、基本的に社員さんもパートさんもアルバイトも全員参加だったので、年齢の離れた人といろいろ話せるのはかなりおもしろかったです。

職場のルールといえば、お皿やグラスを割ったりなくしたときは、見つかるまで探すか、故意・過失にかかわらず全額負担でした。お客さんが割ってしまった場合のみ店長の負担でした。調理に失敗したときは、その場で、お

客さんに見えないように食べるか、休憩中の人を食べることになっていました。

初めての長期アルバイトだったこともあり、自分にとってはかなりプラスとなった経験でした。

◆33◆ 現在ピザ屋の配達業務をしています。働き始めてから約1年半が経ちます。

仕事内容は、主にピザの配達、電話応対、チラシ配りです。注文がない時には洗い物を行い、ピザを入れる箱を折る作業・チラシ折り、店内の掃除などがあります。働く期間が長くなるにつれ、ピザの生地作りや野菜・ソースの仕込み、ピザのメイク作業も行います。

営業時間は朝の11時から23時までです。職種はドライバー、店内の作業を行うインストア、チラシ配り専門のポスティングと3種類に分けられています。

ドライバーはインストアやポスティングの方よりも時給が少し高く800円です。また土日は職種に関係なく時給が100円アップします。

シフトは、半月ごとに、シフト希望を書いた紙を店長に提出して、それに合わせて店長が人員の数を調整し、シフトを発表します。自分の予定に合わせて働けるので、人によっては週6

入る人もいれば、忙しい人は週 2 回で 3 時間程の人もいます。

私は、用事が無ければ日曜日以外は 9 時から 16 時まで希望を出し、日曜日は何時でも入れると希望しています。現在週 4 回程入って、月の収入は 8~9 万円です。

車の運転が好きで入ったのでやりがいもあり不満は少ないですが、一度に 2 件から 3 件の配達をするので、道路が混んでいるときは道を完璧に覚えておかないと迷って遅れてクレームになることがあり、常に緊張感を持って働かなければなりません〔以前、配達で事故を経験した学生がいました。気をつけて〕。

また、お客さんとの会計の際に間違っただけで勤務終了時の精算の際にお金が不足した場合には、全部自腹で払わなければならないので〔ムムム〕、計算は確実にしなければなりません。

電話対応やピザを渡す際に乱暴な口調のお客さんがいて、多少ストレスを感じることもありますが、職場での人間関係は良く、配達がたくさんあると逆に時間の流れも早く感じるので、私は満足して働いています。

◆34◆約 2 年間、カラオケ店で働いていました。

10 時から 17 時までの「早番」で固定のシフトでした。休憩は 12 時から

15 分間、15 時から 10 分と少ない時間でしたが、休憩中も時給が発生していたので、休憩の短さをたまに不満に思うこともありましたが、さほど気にはしていませんでした。

仕事内容は、11 時の開店にあわせて、機械の立ち上げや館内清掃からスタートします。開店後は主にカウンターでの接客業務、厨房でのフードの調理、清掃などです。単純作業といえは単純作業だったので、覚えてしまえば楽な仕事だと思います。

しかしながら、どの時間帯も人の入れ替わりが激しく、全体として、常に人手不足な状態でした。

早番はフリーターも多かったのですが、夜の時間帯の人数が足りないときには、昼に出勤して終電の時間まで働くという変則的な働き方をしている人もいました。

カラオケ店は年末や学生の休業期間が繁忙期なので、人が少ないときには、週 5 回程度は普通に出勤させられていました。休みを取りたくても、一緒の時間帯の人と常に相談して取らなくてはいけないため、取れないこともしばしばありました。

また、アルバイトの中から「時間帯責任者」という、言ってしまうとクレーム対応を主にする人が上司によって決められるのですが、私はその時間帯責任者だったので、大変でした。店

舗長（社員）は、基本的には夜からの出勤なので私たちが働く時間帯に何かトラブルがあってもすぐには来てくれませんでした。これでは続けられないと思い、就活もあって辞めました。

今冷静になって考えてみると学生がこのような状況に置かれていいのだろうか？と考えます。接客業が好きで、楽しそうなイメージがあったので

始めたカラオケ店でのアルバイトでしたが、今では、きつい・大変というイメージになってしまいました。

#### 【 編集後記 】

イマドキの学生アルバイト事情はいかがでしたか。結構な時間働いているのと、結構な内容の仕事を任されていることをご理解いただけたのではないのでしょうか。あらためて、いろいろなことを考えさせられます。

当事者である学生もまじえながら、ぜひ、冒頭で述べたような取り組みを実現したいものです。関係者のみなさん、よろしくお願いします。